

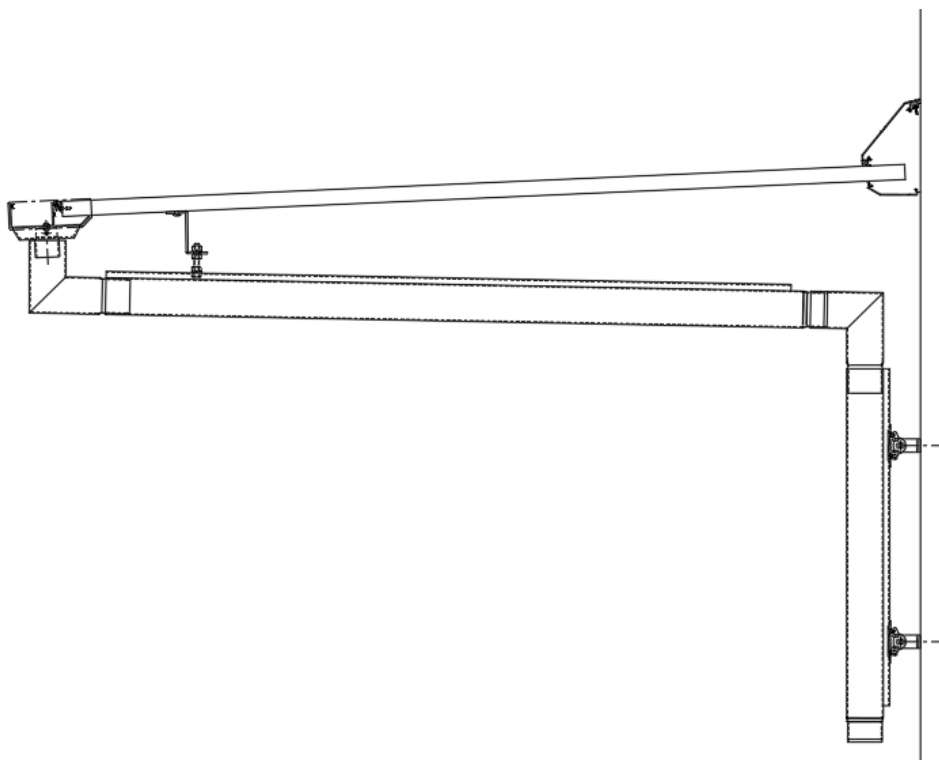
アルミひさし アイラッシュ 取付説明書

(前勾配底用たてどい基本セット)



注 意

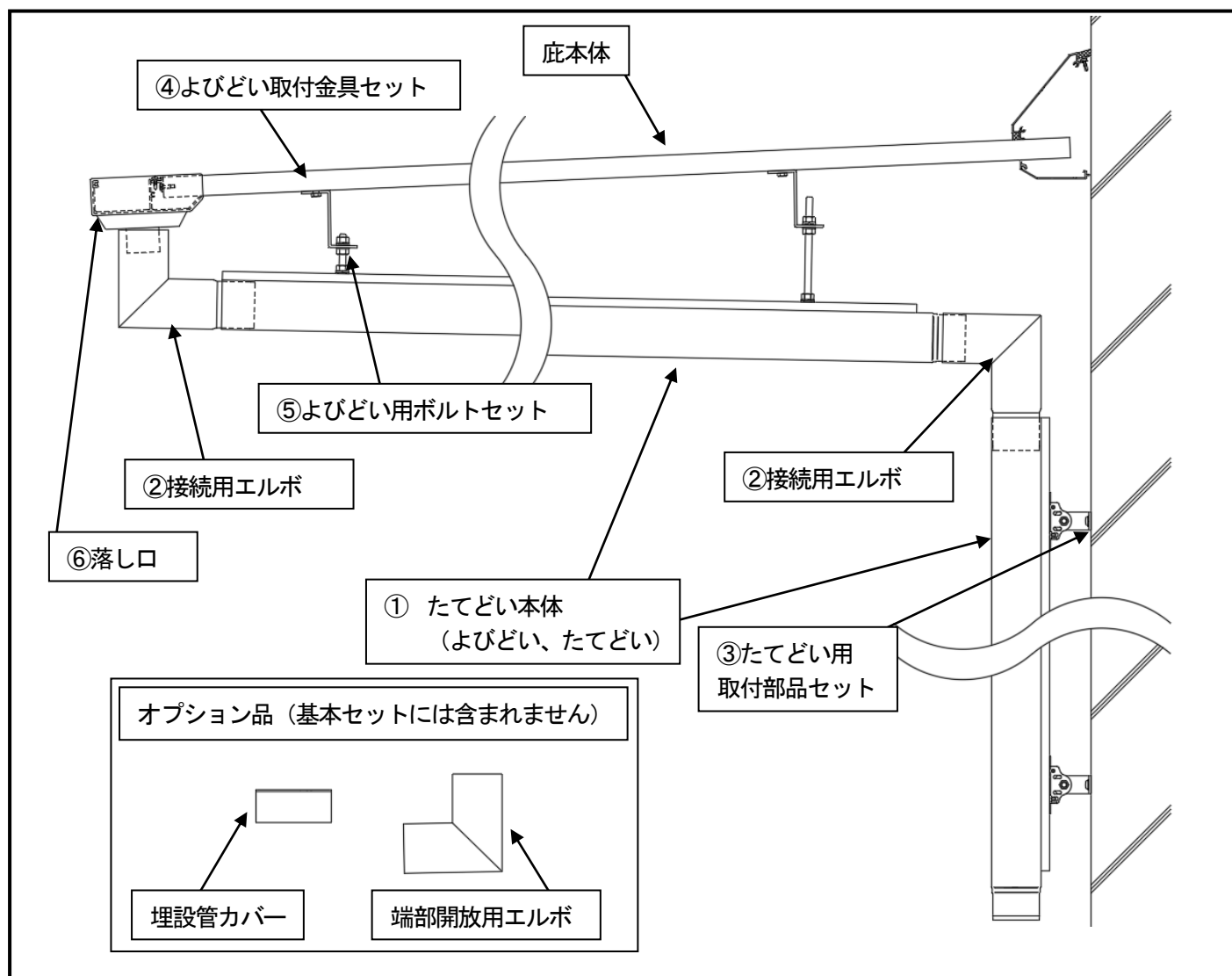
- 安全のため、付属部品以外での取付はやめてください。
- 製品の小口は鋭利になっておりますので取扱に御注意ください。
- 無理な体勢での施工は落下の原因となりますので御注意ください。
- ぶら下がったり、強い力を与えないでください。破損する恐れがあります。



基本セット記号

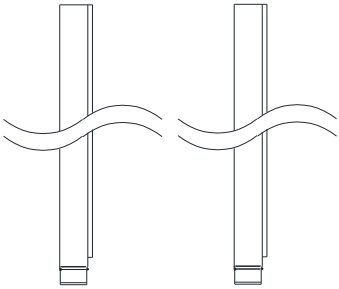
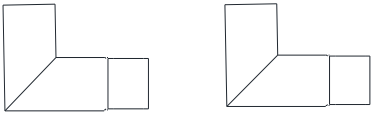

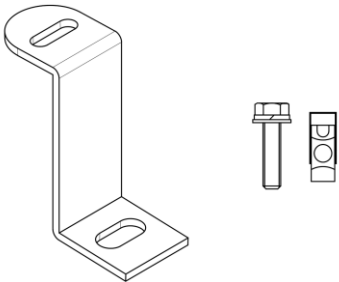
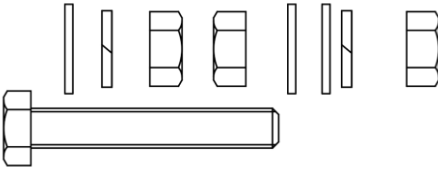
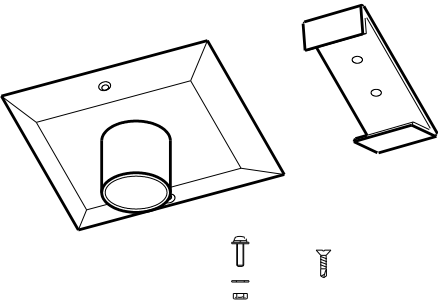
記号	対応底出幅
T0I-1500	450～1500
T0I-1800	1501～1800
T0I-2200	1801～2200
T0I-3000	2201～3000

各部名称



基本セット内容

表-1 部材一覧表

<p>① たてどい本体</p>  <p>・たてどい本体×2 ※L寸法は表-2を参照ください。</p>	<p>② 接続用エルボ</p>  <p>・接続用エルボ×2</p>	<p>③ たてどい用取付部品セット</p>  <p>・簡易支持金具セット (M6×20 ボルトナット付き)×3 ・T字足×3 ・アンカープラグ×6 ・木ねじ (5.5×56) ×6 ・六角頭ドリルねじ (6×50) ×6</p>
<p>④ よびどい取付金具セット</p>  <p>・よびどい取付金具×1 ・ボルト (M6×25 平座金、ばね座金付き) ×1 ・M6 用ターンナット×1 ※セット数は表-3を参照ください。</p>	<p>⑤ よびどい用ボルトセット</p>  <p>・M8 ボルト×1 ・M8 平座金×3 ・M8 ばね座金×2 ※ボルト首下寸法、セット数は表-4を参照ください。</p>	<p>⑥ 落し口</p>  <p>・落し口×1 ・取付け金具×1 ・ビス (M4×15) ×3 ・平座金×3 ・皿頭ドリルねじ (4×13) ×3 ・落し口 取付説明書</p>

※一部部材、セットは底の出幅によって梱包内容が異なります。
以下の表を参照し、内容と数量を御確認ください。

表-2 ①たてどい本体寸法数量表

底出幅	たてどい本体内容
450～2200mm	たてどい本体 L=2900×1 たてどい本体 L=1900×1
2201～3000mm	たてどい本体 L=2900×2

表-3 ④よびどい取付金具セット数量表

底出幅	セット数
450～1500mm	1
1501～1800mm	2
1801～3000mm	3

表-4 ⑤よびどい用ボルトセット内容表

底出幅	ボルトセット内容
450～1500mm	・ボルトセット (首下 L=50) ×1
1501～1800mm	・ボルトセット (首下 L=50) ×1 ・ボルトセット (首下 L=130) ×1
1801～2200mm	・ボルトセット (首下=50) ×1 ・ボルトセット (首下=130) ×1 ・ボルトセット (首下=150) ×1
2201～3000mm	・ボルトセット (首下=50) ×1 ・ボルトセット (首下=130) ×1 ・ボルトセット (首下=200) ×1

各部接続について



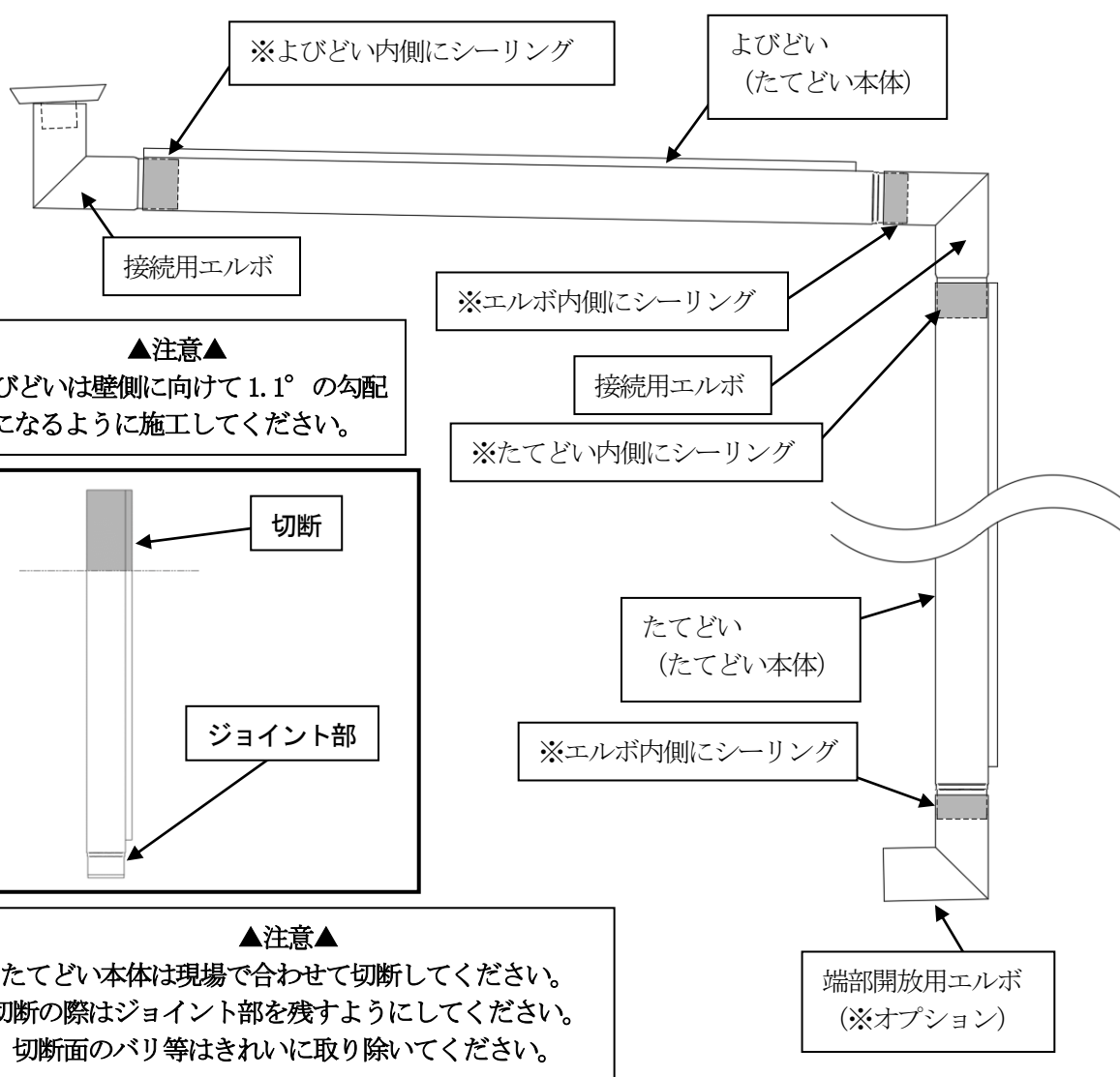
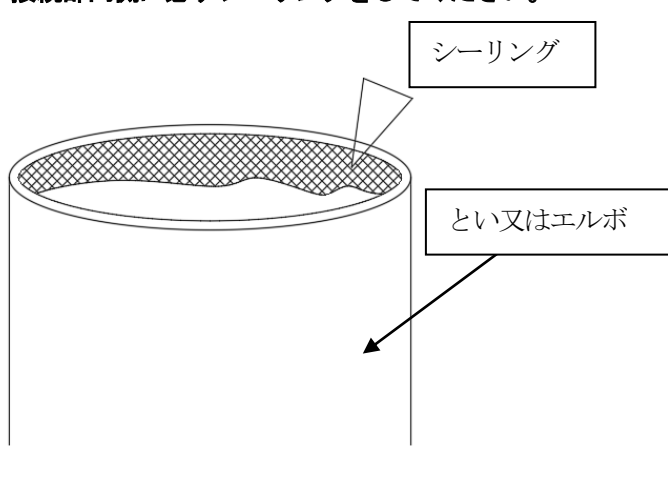
注 意

接続部内側のとい又はエルボの内側に必ずシーリングを充てんしてください。

はみ出したシーリングはふき取ってください。

とい同士、又はといとエルボのジョイント部は熱伸縮の吸収のために6mmの目地をあけてください。

接続部内側に必ずシーリングをしてください。

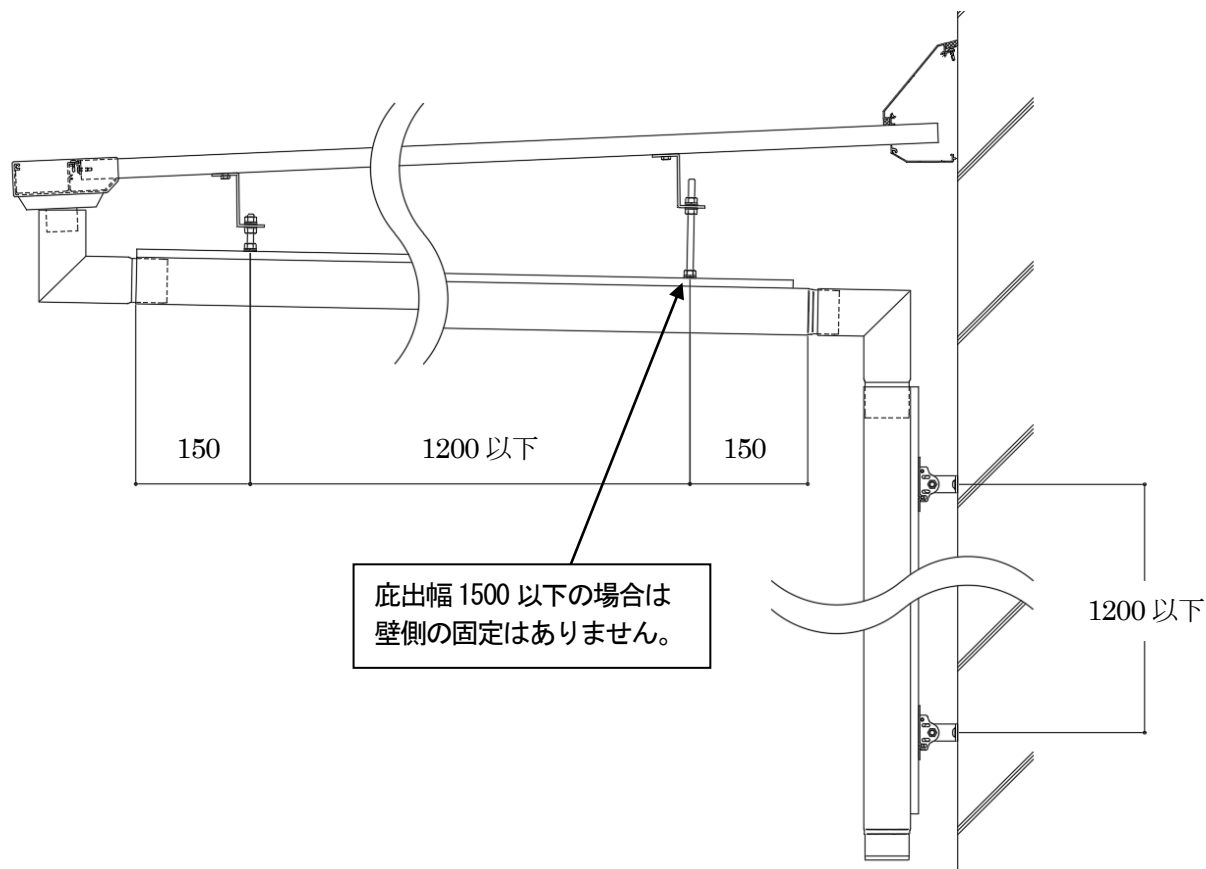


といの固定について

よびどいは、よびどい端部から 150mm の位置で固定してください。

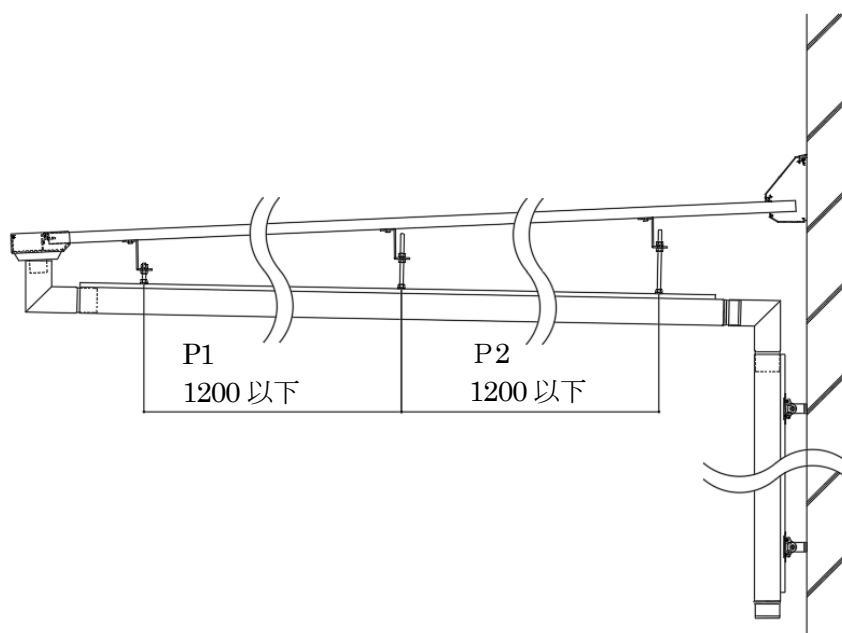
固定間隔は 1200mm 以下あることを確認してください。

たてどいは、壁に対し 1200mm 以下の間隔で固定してください。




3点で固定する場合（底出幅 1850～3000mm）は、固定位置が均等になるようにしてください。

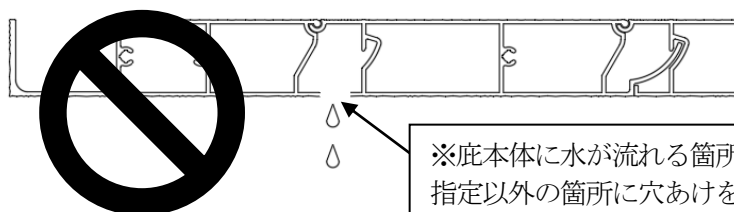
固定間隔は 1200mm 以下あることを確認してください。



取付手順


① 取付位置に合わせて、底本体にΦ10.2 の丸穴をあけます。

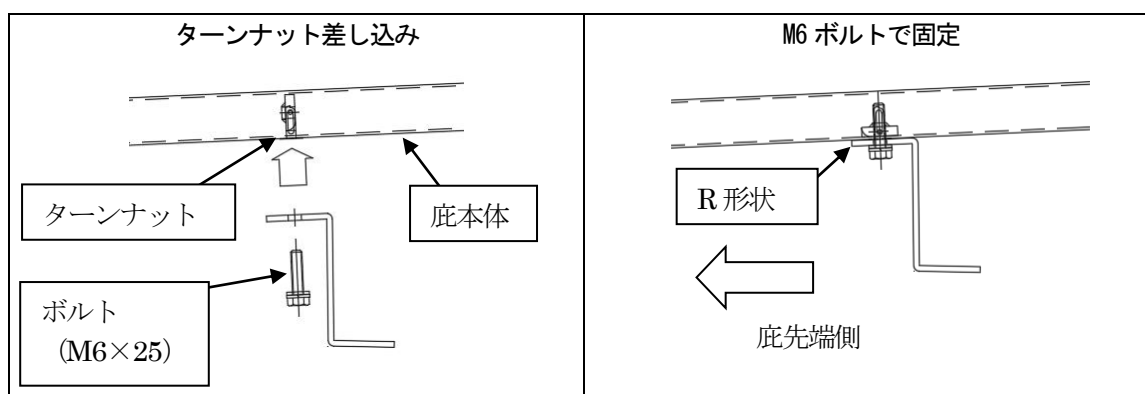
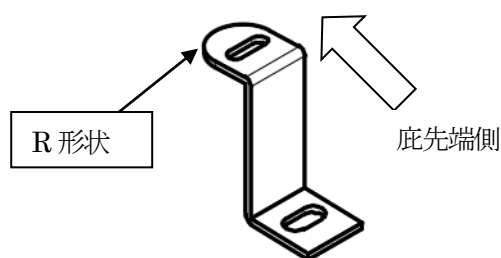
 注 意	表-5 を基に丸穴Φ10.2 をあける箇所を確認してください。 図の指定寸法を中心にして穴あけを行ってください。 指定寸法以外の箇所に穴あけを行わないでください。 (漏水の原因、施工不良の原因となります)
--	---



※底本体に水が流れる箇所があります。
指定以外の箇所に穴あけをすると、漏水
や施工不良の原因となります。

② 付属のターンナットを底本体の中に入れ、よびどい取付金具を付属の M6 ボルトで固定します。

 注 意	金具の向きは R 形状のある面が底本体側、R 形状が先端側を向くようにしてください。 異なる向きで取付すると、施工不良、破損の原因となります。
--	--



③ 先端カバーに落し口を取り付けます。

先端カバーの穴あけ、落し口の取付方法は、落し口の取付説明書を参照してください。

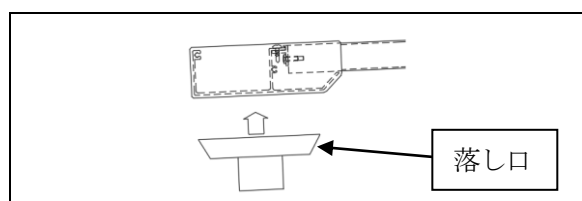
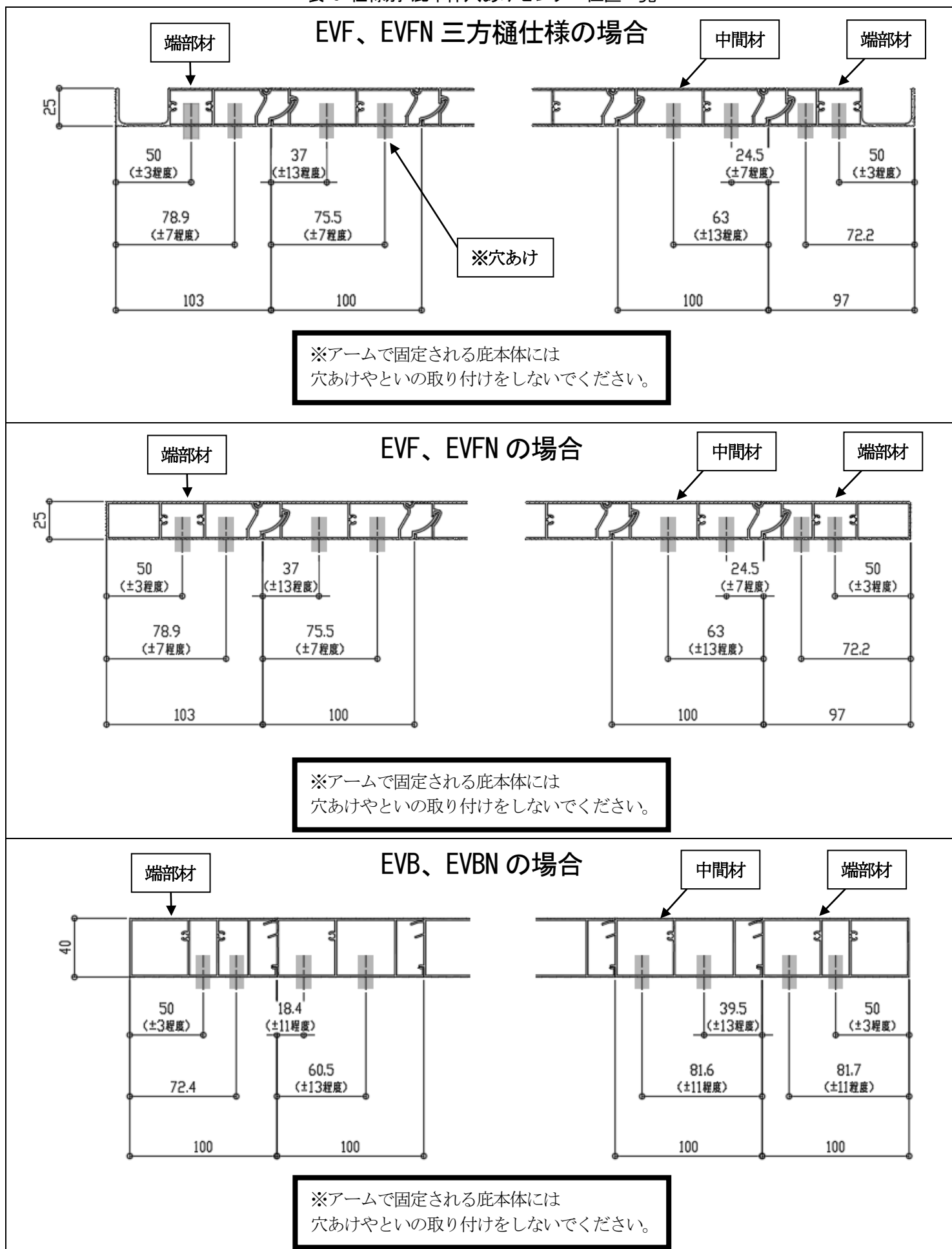


表-5 仕様別 底本体穴あけセンター位置一覧



④ よびどいとたてどいを固定します。

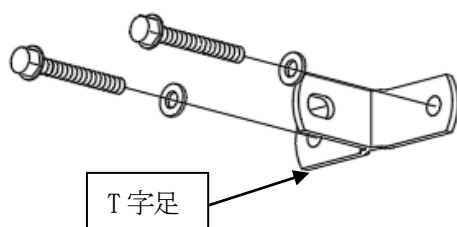
たてどいの取付

T字足、簡易支持金具を使用して外壁に固定します。
※たてどいをあらかじめ必要な長さに切断してから
取付してください。

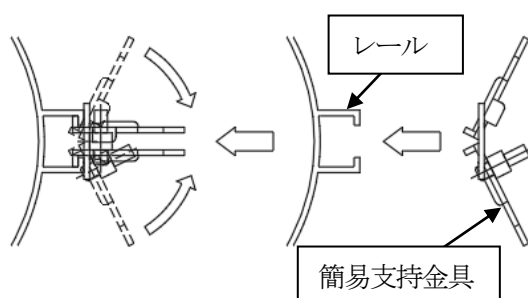
▲注意▲

躯体内部への漏水を防ぐため、必ずT字足の躯体接
触面をシーリングで充てんしてください。
はみ出しシーリングはふきとってください。

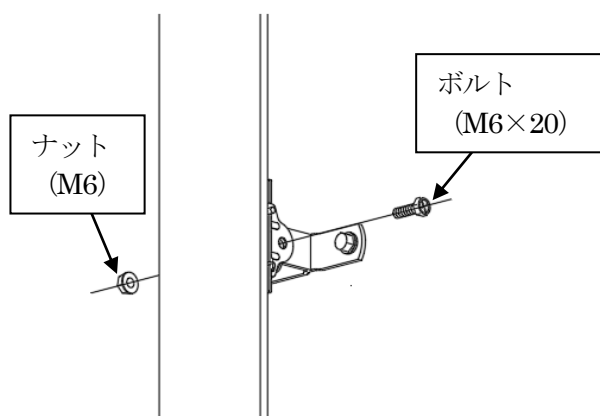
たてどいの位置を合わせて、壁にT字足を固定します。



簡易支持金具をとののレール部分に差し込みます。

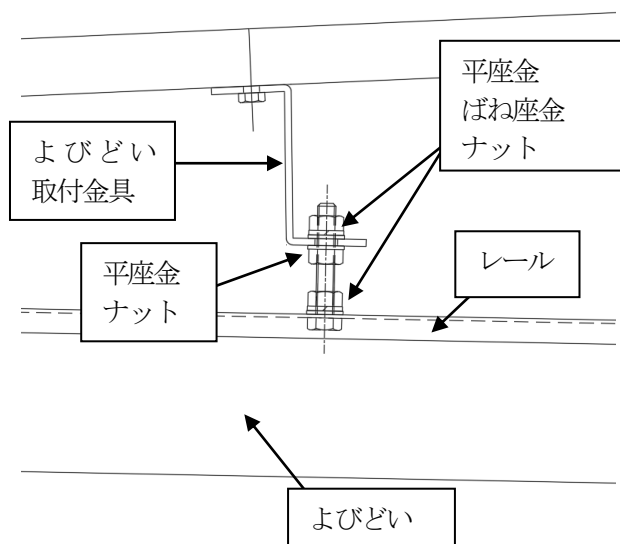


簡易支持金具に付属のボルトナットを使用し、
簡易支持金具とT字足を固定します。



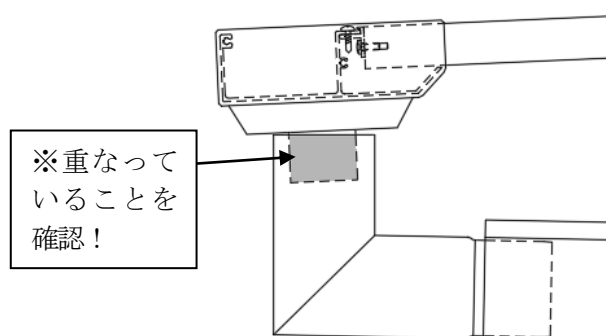
よびどいの取付

ボルトをレールに入れナットで高さ調整と固定をしてください。
※よびどいをあらかじめ必要な長さに切断してから
取付してください。



▲注意▲

よびどいは壁側に向けて1.1°の勾配
になるように固定してください。



▲注意▲

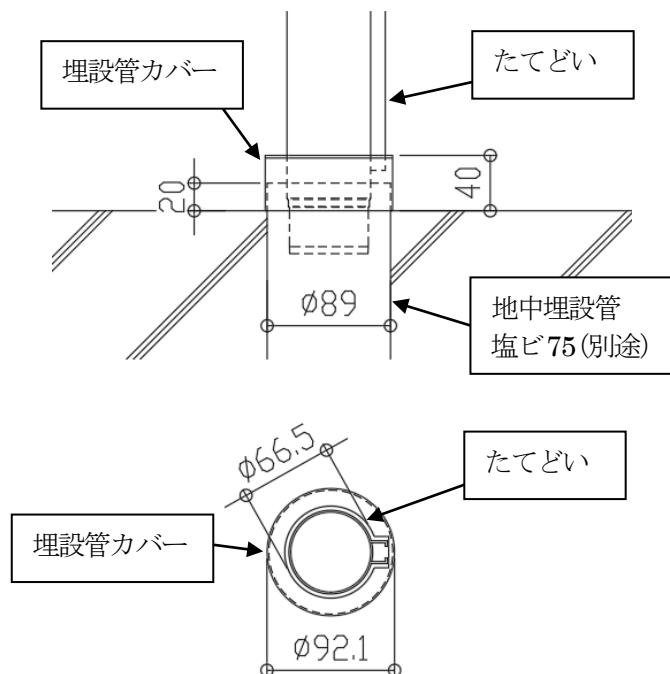
落し口と接続用エルボが確実に重なる高さ
によびどいを固定してください。

オプション品の取付について

埋設管カバーを取付する場合

下図を参考にたてどいと地中埋設管塩ビ 75（別途）を接続します。

埋設管は地中から 20mm 出た状態にしてください。



▲注意▲

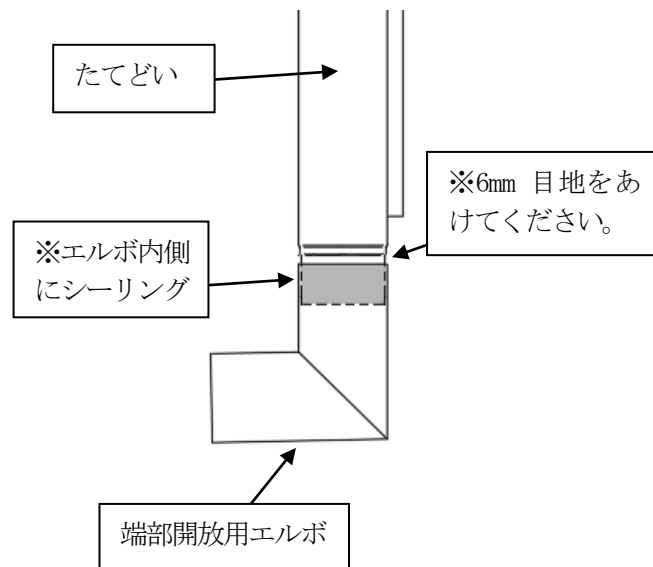
地中埋設管は「塩ビ 75」のみに対応しています。
その他のものには対応しません。

端部開放用エルボを取付する場合

端部開放用エルボの接続部内側にシーリングをしてから、たてどい下端部に取り付けてください。

たてどいとエルボのジョイント部は熱伸縮の吸収のために 6mm の目地をあけてください。

シーリングが固まるまで必要な場合は、テープ等で仮止めをしてください。



▲注意▲

必ずエルボ接続部内側にシーリングして、
たてどいに固定してください。
シーリングをしないで取付をすると
脱落する恐れがあります。



理研軽金属工業株式会社